

議会だより

令和元年 第3回かほく市議会定例会のお知らせ (8/27~9/24)

日	月	火	水	木	金	土
		8/27 初日 本会議 (議案説明ほか) 全員協議会 予算決算常任委員会	28 議会運営委員会	29	30	31
9/1	2	3 議会運営委員会 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	5 市民文教常任委員会 市民文教分科会	6 総務建設常任委員会 総務建設分科会	7
8	9	10 予算決算常任委員会	11 市民文教分科会	12 総務建設分科会	13	14
15	16	17 予算決算常任委員会	18	19 議会運営委員会	20	21
22	23	24 最終日 本会議 (討論、採決ほか) 全員協議会				

委員のひとり言

「若者の活字ばなれ」が言われ、はや数十年が経ちますが、今では老若男女問わず、活字ばなれが進んでいるのではないのでしょうか。

ライフスタイルの変化により、活字ばなれは仕方のない事かもしれませんが、せめて「議会だより」だけは、読んで欲しいと思います。

「親の背を見て子は育つ」という諺もありませんが、親が読まなければ子も読まないもの。

そのために、家族みんなで読んで頂けるように広報委員会の一員として工夫をしていきたいと思います。(丸井 一範)

議会を傍聴しませんか？

本会議・常任委員会などを傍聴できます。議会ではどんなことが議論されているの？お気軽にお越しください。

傍聴の定員は、本会議は30人、各常任委員会・全員協議会は8人です。(受付順)



本会議はケーブルテレビ「かほくチャンネル」で生中継・録画を見ることができます。

議会広報特別委員会

委員長	丸井 一範	副委員長	大西 潤
委員	杉本 成一	高橋 成典	板谷 悦郎
	野田 稔彦	塚本 佐和子	

※議会だよりは、国会図書館にも送付されています。

※印刷コスト 1部 18円(発行部数 12,200部)

第63号

2019年8月1日
石川県かほく市議会

CONTENTS

審議された議案等	2
討論	3
一般質問(6人が登壇)	4
常任委員会レポート	11
政務活動費報告	14
議会日程・傍聴案内	16

議決結果で賛否が分かれた案件

議案番号	議案名等	議員名(議席番号順)												
		塚本 和子	野田 稔彦	大西 潤	丸井 一範	板谷 悦郎	金子 猛	坂井 正勲	高橋 成典	安達 肇	杉本 正一	竹内 幹雄	杉本 成一	寺内 照雄
請願第1号	75歳以上の後期高齢者医療自己負担を2割にしないことを国に求める請願書	×	×	×	×	×	×	○	-	×	×	×	×	×
請願第2号	国に国保への国庫負担増を求める請願	×	×	×	×	×	×	○	-	×	×	×	×	×
請願第3号	「日米地位協定の抜本改定を求める意見書」の採択を求める請願書	×	×	×	×	×	×	○	-	×	×	×	○	×
請願第4号	主要農作物種子法の復活等を求める意見書採択に関する請願	×	×	×	×	×	×	○	-	×	×	×	×	×

※ ○=賛成 ×=反対 欠=欠席 退=退席 安達肇議員は議長職のため採決には加わりません。

令和元年 第2回 定例会

会期/6月13日~7月2日

審議された議案と審議結果

議案番号	議案名等	上程 議決日	議決結果
議案第41号	工事請負契約の締結についての一部変更について	6月13日	原案可決 (全会一致)
議案番号	議案名等	委員会 付託先	議決結果
議案第38号	令和元年度かほく市一般会計補正予算(第1号)	予算決算	原案可決 (全会一致)
議案第39号	令和元年度かほく市下水道事業会計補正予算(第1号)		
議案第40号	かほく市火災予防条例の一部を改正する条例について	総務建設	原案可決 (全会一致)
議案第42号	小字の名称の変更について		
議案第43号	市道の路線変更について		
議案第44号	市道の路線変更について		
議案第45号	市道の路線変更について		
議案第46号	市道の路線認定について	総務建設	原案可決 (全会一致)
議案第47号	市道の路線廃止について		
議案番号	議案名等	上程 議決日	議決結果
議案第48号	工事請負契約の締結について (七塚小学校長寿命化改修工事(建築))	7月2日	原案可決 (全会一致)

請願番号	議案名等	委員会 付託先	議決結果
請願第1号	75歳以上の後期高齢者医療自己負担を2割にしないことを国に求める請願書	市民文教	不採択 (賛成少数)
請願第2号	国に国保への国庫負担増を求める請願		
請願第3号	「日米地位協定の抜本改定を求める意見書」の採択を求める請願書	総務建設	継続審査 (全会一致)
請願第4号	主要農作物種子法の復活等を求める意見書採択に関する請願		
請願第5号	主要農作物種子法廃止に伴い日本の種子の保全の施策を求め石川県条例の制定を求める意見書採択に関する請願		

※議案、請願及び審査の主な内容については、12ページ以降の各常任委員会レポートに掲載しています。

議案番号	議案名等	上程 議決日	議決結果
同意第12号 ~同意第23号	かほく市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて ・村井一宏氏、前多榮進氏、西川和久氏を新たに任命するもの。 ・中村和博氏、澤野安隆氏、中村美枝子氏、種本博氏、竹田尋平氏、大田昇氏、塚本晴美氏、今本重蔵氏、油野茂樹氏を引き続き再任するもの。	6月13日	原案同意 (全会一致)
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて ・能任まち子委員の任期満了に伴い、引き続き再任するもの。		

議会と意見交換しませんか


議会では、市民の皆様と自由に情報及び意見を交換することによって、市政のさらなる発展、議会の活性化を目指し、議会報告会を開催しています。

議会との意見交換をご希望される団体等、お気軽にご連絡下さい。

【問い合わせ先】
かほく市議会事務局 電話 283-7126

討論って?

議案に対する「賛成」「反対」の旨とその理由を述べて、他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言です



にゃんたろう

討論 議案に対して2氏が討論

高橋 成典 請願4件に賛成

請願第1号「75歳以上の後期高齢者医療自己負担を2割にしないことを国に求める請願書」、請願第2号「国に国保への国庫負担増を求める請願」、請願第3号「日米地位協定の抜本改定を求める意見書の採択を求める請願書」、請願第4号「主要農作物種子法の復活等を求める意見書採択に関する請願」の4件に賛成する。

請願第2号については、全国知事会、全国市長会、全国町村会などの地方団体は「1兆円の公費投入増」など、国の財政投入により国保税を協会けんぽの保険料並みに引き下げ、格差を解消すること、引き下げ、格差を解消すること、は、住民の暮らしと健康を守るためにも、国保の持続可能性と医療保険制度全体の安定のためにも重要な課題である。

大西 潤 請願4件に反対

請願第1号に反対する。

今後確実に到来する高齢社会を考えると、若年層の負担に関する検証や医療費の縮減に向けた努力も必要であり、後期高齢者医療制度全体のバランスを勘案して、財源のあり方を検討する必要はある。

国においても審議されており、意見書提出は時期尚早である。請願第2号に反対する。

国民健康保険制度を将来的に維持していくためには、制度全体における負担のバランス、財源確保のための対策をしっかりと検討する必要がある。

平成30年度からは約3400億円の公費が投入されており、これ以上の公費投入には、誰からも理解が得られる財源確保の検討を進めることが先決である。請願第3号及び請願第4号についても反対する。

一般質問

Q スクールバスの乗降所に犯罪抑止につながる防犯カメラの設置を検討すべきでは。併せて、現在整備中の外日角七塚両小学校においても設置する考えは。



大西 潤

A 油野市長 スクールバスでの通学は、自転車通学、徒歩通学と比べ比較的 안전한通学手段であり、現在行っていたいてい大人の見守り活動に加えて、この場所に新たに防犯カメラを設置することは現時点では考えていない。

今後は、スクールバスの乗降

所だけではなく、通学路での見

守り活動をこれまで以上に強化

していただけるよう、コミュニ

ティ・スクールの理念のもと働

会期/4月25日

平成31年 第1回臨時会

審議された議案と審議結果

〔市長提出議案〕

議案番号	議案名等	委員会付託先	議決結果
議案第29号	専決処分の承認を求めることについて (平成30年度かほく市一般会計補正予算(第9号))	予算決算	原案承認 (全会一致)
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて (平成30年度かほく市水道事業会計補正予算(第2号))		
議案第31号	専決処分の承認を求めることについて (平成30年度かほく市下水道事業会計補正予算(第3号))		
議案第32号	専決処分の承認を求めることについて (かほく市税条例等の一部を改正する条例について)	—	原案承認 (全会一致)
議案第33号	専決処分の承認を求めることについて (かほく市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例について)		
議案第34号	専決処分の承認を求めることについて (かほく市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)		
議案第35号	専決処分の承認を求めることについて (かほく市介護保険条例の一部を改正する条例について)		
議案第36号	工事請負契約の締結について (七塚小学校長寿命化改修工事(電気設備))		
議案第37号	工事請負契約の締結について (七塚小学校長寿命化改修工事(機械設備))	—	原案可決 (全会一致)

質問 1

スクールバス乗降所に防犯カメラの設置を 通学路での見守り活動の強化を働きかける

きかけをしていく。また、外日角、七塚両小学校については、どのような対策が児童にとつて、より安全で安心できる場所となり得るかを、改めて検討していかなければならないと考えている。



スクールバス乗降所の様子

質問 2

県立看護大との包括的連携事業の成果を問う

Q 県立看護大学との包括的連携事業の現状と今後の展開について問う。

A 中田健康福祉部長 イオンモールかほくでのウォーキング事業、健康レッスン事業については、看護大学の附属である地域ケア総合センターと連携して実施しており、冬場の運動不足解消の手段として高い評価を得ている。また、健康ブランド化事業の取り組みの一つである健康弁当は、産・学・官で連携した食育推進活動として評価され、平成30年度に看護大学が、農林水産省の食育活動表彰ボランティア部門において、消費・安全局長賞を受賞している。



看護大学生が考案した健康弁当

介護予防事業として、「めざせ！いきいき百歳体操」を継続的に実施するため、各グループの運営を支援する介護予防サポーターの育成に看護大学の協力を得ている。今後は、看護大学生によるひとり暮らしなどの高齢者宅への訪問交流について、エリアの拡大を検討している。

あなたの声を 市政に

6月定例会で6人が一般質問を行いました。

「一般質問」って？
市の行政について、議員が市長をはじめとして担当部局に疑問点や見解などを尋ねたりするものです



にゃんたるう

ページ	質問事項	質問者
5	地域を挙げて安全・安心なまちづくりについて ほか	大西 潤
6	地域と行政の連携について ほか	丸井 一範
7	Net119緊急通報システムの導入について ほか	塚本佐和子
8	谷公園(都市公園)の再整備について ほか	杉本 成一
9	幼児教育・保育無償化に伴う副食費の取り扱いについて ほか	坂井 正毅
10	子どもの貧困対策推進法について ほか	高橋 成典

質問者

一般質問



Net (ネット) 119

Q 音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障害者が円滑に消防への通報を行えるようにする「Net119緊急通報システム」を導入する予定は。

A 澤野消防長 現在、金沢・かほく市、内灘・津幡町（消防指令センター共同運用市町）の消防部局と福祉部局において、金



塚本 佐和子

質問 1

Net119緊急通報システムの導入をできるだけ早い時期に導入したい

沢市消防局のNet119の共同利用に向けて協議しており、できるだけ早い時期に導入し運用を開始したい。

質問 2

学童保育クラブの利用者増加対策は

施設などの整備方針を調査、検討している

Q 放課後児童クラブ（学童保育）事業の現況と今後の取り組みについて、また、利用者数増加における今後の対策を問う。

A 油野市長 積極的に取り組んできた定住促進策、子育て支援策により子育て世代の転入が大幅に増えたことで児童数が増加傾向に転じている。

施設の受け入れに余裕がない

質問 3

農福連携を推進せよ

ニーズを把握し支援方法を検討する

Q 農業の担い手不足と障害者雇用という福祉の課題の双方の解決を図る「農福連携」の取り組みが広がっている。

昨年オープンした「かほく市障害者相談支援センター」において、生産農家と障害福祉施設とマッチングさせるためのコー



農福連携ガイドブック（石川県）

ディネート業務を行えないか。

A 中田健康福祉部長 県では、農家と福祉事業所をつなぐ農福連携を進めるマッチング事業を行っている。

今後は、県の取り組みへの側面的なサポートを行い、また、関係部署と連携しながら双方のニーズを把握し、どのような支援が可能であるかを検討する。

一般質問



丸井 一範

質問 1

町会区との協働、支援について問う

課題を共有し、今後各町会区と連携を図る

Q 近年、町会区への関心の低さだけでなく、PTAや老人会などの役員、民生委員、消防団員といった地域活動のなり手不足問題が顕著になってきている。行政は、各町会区の問題をどこまで把握しているのか。

また、その対策と支援についてどのようにお考えか、財政支援の現状も併せて伺う。

A 油野市長 市内55人の町会長、区長で組織されている、町会区長会連合会の役員会や総会などに市も参加し、それぞれの町会区が抱える問題を共有している。また、町会区長会連合会では、市との連携がスムーズに行えるよう、平成28年度に手引書となる「かほく市町会区ハンドブック」を作成した。



浜北区会の様子

財政支援としては、各町会区の円滑な運営の支援を行うため、自治振興補助金として1世帯当たり1000円の支援を行っており、平成26年度からは、各町会区へ一律3万円の自治振興補助金の追加支給も行っている。

質問 2

中学校の部活動の現状と今後について聞く

宇ノ気中学校以外で整理統合はない

宇ノ気中学校以外で整理統合はない

Q 今後、宇ノ気中学校では、ソフトボール、弓道、柔道、ソフトテニスといった部活動が廃部または休部になると聞く。他の中学校も含め、部活動の現状と今後について伺う。

A 山越教育長 現在、各中学校における部活動の設置数は、高松中学校は11、河北台中学校は13、宇ノ気中学校は18である。宇ノ気中学校では、今後数年で生徒数の大幅な減少が見込まれ、生徒数の減少に伴い、部活動の顧問も不足するため、部活動の整理統合案を取りまとめた。



部活動の様子

教育委員会としても各種スポーツ団体を委員とする「部活動のあり方検討委員会」を開催し、理解を得たものである。

現時点では、高松、河北台両中学校の部活動の整理統合の話は聞いていないが、今後の部活動のあり方については、引き続き、地域のスポーツ団体との連携を含め、関係団体と協議しながら対応していく。

一般質問



杉本 成一

Q 谷公園は、昭和57年に事業に着手し、金津体育館、ゲートボール場、ソフトボール場などの整備を経て、平成元年に公園全体の供用が開始された。現在は施設全体が老朽化し、低い利用率も考慮すると、ほかの都市公園と同様に、今の時代に合った施設にリニューアルするべきと考える。

A 周辺には金津小学校と金津こども園があり、地理的にも市の真ん中に位置することから、子どもたちが楽しく遊べ、親子が体力づくりや運動に関心を持って一日を過ごせるような施設に再整備してはどうか。

Q 油野市長 これまでソフトボール場の改修や公衆トイレの改築



坂井 正靱

Q 10月からの幼児教育・保育の無償化に伴う副食費（おかず、おやつ代）は、国は実費負担と決定したが、市独自の支援プランを考えることはできないか。
A 油野市長 子育て支援のさらなる充実として、保護者の負担が増えることがないよう、3歳児以上の副食費について、所得や子どもの人数に関わらず、市独自で全額無償にする。



楽しいランチタイム

質問 1

谷公園（都市公園）の再整備を図れ

子育てにやさしいまちを念頭に調査、検討する

など少しずつ手を加えているが、供用開始から30年以上が経過し、利用者が公園に求めるニーズや満足度も変化してきている。ほかの公園の配置や特徴も考慮し、「子育てにやさしいまち」を念頭に、再整備について調査、検討する。



谷公園

質問 2

骨髄移植ドナー支援の助成制度を創設せよ

ドナー、事業所を対象に助成制度を設ける

Q 白血病など血液の難病の治療には、骨髄移植が有効であるが、患者に適合するドナー（提供者）が見つかる確率は非常に低い。

A 市において、骨髄バンクのドナー登録者を増やすために、どのような啓発活動を行っているのか。

A 市長 啓発活動については、市役所や各サービスセンターに啓発用パンフレットを配置して



おり、また、今年度は、石川中央保健所の協力を得て、献血車による移動献血時に、保健所職員がPR活動を実施し、ドナー登録を呼びかける。助成制度については、市民への啓発や周知体制が整ってきていることから、骨髄移植に必要な概ね7日間について、ドナーへの助成、そして、従業員が骨髄移植することへの理解と協力を得られる事業所に対しても助成する方向で制度設計を進める。

質問 1

幼児教育・保育の副食費に市独自の支援を

3歳児以上の副食費を全額無償にする

質問 2

児童虐待防止対策を示せ

支援拠点の早期設置を目指す

Q 児童虐待は年々増加の一途をたどり、深刻な社会問題となっている。

A 丸井市民生活部長 相談件数は、平成28年度が20件、29年度が26件、30年度が23件であり、複雑な家庭環境が絡む案件が増えている。

今年度から社会福祉士の資格を持つ職員を配置するなど相談体制を強化しており、そのほか、石川中央児童相談所なども連

携し、解決までのサポートや地域の連携体制づくりに努めている。

Q 今後は、弁護士や医師と連携の把握、相談体制、調査、継続的支援などを行う「子ども家庭総合支援拠点」の設置を目指す。

質問 3

不登校児童生徒への対応を進めよ

訪問型の支援も必要と考える

Q 市内小中学校における、いじめや不登校などの状況は、

また、必要な人材を確保し、速やかに相談の声に答えられる体制を構築する必要があると考えるが。

A 山越教育長 昨年度のいじめの認知件数は、小中学校あわせて34件、不登校は小中学校あわせて52人である。

ひきこもりがちな子どもには、教育センター内の適応指導教室「すまいる」への通所や学校への部分登校に加え、今後は関係機関と連携を強め、家庭と学校をつなぐ訪問型の支援も必要であると考えます。





高橋 成典

Q 改正された子ども貧困対策推進法が国会で成立した。市条例などが必要となる。今後どのような対策を講じるのか。

A 油野市長 今後の施策は、関係部局と情報の共有や連携強化を図り、子どもの貧困対策計画に向けて準備を進める。



こども園の運動会で踊る年長組

質問 1

子どもの貧困対策改正法を受け市の対応策は

計画策定に向けて準備を進める

質問 2

かほく市にも合葬墓を

引き続き市民の声を聞く

Q 内灘町、津幡町の合葬墓を視察してきたところ、町議会からの提案や住民アンケートを実施して合葬墓を設置していた。津幡町の合葬墓には、かほく市からの申込み者も6人いる。過去に、市議会の提言もあった。市民アンケートなども行い、墓地公園に合葬墓を建設する考えは。

A 虎谷総務部長 社会の変化とともに、お墓に対する考え方も変わってきている。引き続き市民のニーズを把握し、利用者の立場に立った墓地運営を行っていく。



津幡町墓地公園に造られた合葬墓

質問 3

市営住宅コーポの活用を

新しい制度の拡充も検討

Q 市営住宅コーポ宇気、高松の空き室は。所得制限を撤廃して、低額家賃で入居者を増やし、人口増加策を図る考えは。

A 瀬戸産業建設部長 コーポ宇気の5階15戸は、1年を経過し、定住支援住宅の申し込みは無い。

質問 4

市嘱託職員の待遇改善を

正規職員同様の職務給を適用する

Q 来年度、自治体の嘱託職員に会計年度制度が導入される。嘱託職員にもボーナスや退職金制度、経験年数に応じた給与を全職種に適用すべきでは。

A 総務部長 経験年数加算の拡充や期末手当、退職手当の支給は、正規職員と同様に職務給が原則適用される。職務内容や経験、責任に応じて給料額を決定する。

総務建設常任委員会

東西幹線開通による市道の変更など

おもな審査内容

◎市道の路線変更・認定・廃止
河北台商業跡地の企業進出に伴い道路整備を行うことによるもの。
県道である「かほく東西幹線道路」の一部供用により、関係する市道の路線を変更・認定・廃止するもの。

◎火災予防条例の一部改正
関係法令の改正によるものであり、住宅用防災警報器等の設置免除の要件が規定されたもの。また、不特定多数が利用する特定防火対象物において、消防用設備の設置義務違反など消防法令に関する重大な違反がある

場合に市のホームページで公表するなどの内容であり、そのための所要の改正を行うもの。

◎小字の名称の変更

余地地区の県営ほ場整備事業の完成に伴い、当該区域における小字の名称を変更するもの。

総務建設常任委員会

- 委員長 竹内 幹雄
- 副委員長 野田 稔彦
- 委員 寺内 照雄
- 杉本 正一
- 丸井 一範
- 塚本佐和子

市民文教常任委員会

2件の請願を不採択

おもな審査内容

◎75歳以上の後期高齢者医療費負担を2割にしないことを国に求める請願書
大西委員
いたずらに公費を投入して自己負担を抑えることに問題がある。

国の経済財政諮問会議の答申を受けた閣議決定において、今後、後期高齢者の自己負担に関する方針を示すものとしていることから、意見書提出は時期尚早である。
高橋委員
県内では、羽咋市において同様の請願を採択している。

◎国に国保への国庫負担増を求める請願
大西委員
財源を考慮せず社会保障の充実を求めるべきではない。

国保のみへの国庫負担増は、協会けんぽなどの加入者にとっては平等とは言えず、慎重に検討するべき。
高橋委員
全国知事会などから1兆円の公費投入増の要求が出ている。

市民文教常任委員会

- 委員長 金子 猛
- 副委員長 大西 潤
- 委員 猪村 博靖
- 杉本 成一
- 高橋 成典
- 坂井 正毅
- 板谷 悦郎

予算
決算
常任
委員会

議会定例会初日の6月13日に説明を受け、質疑を経て各議案の詳細な審査を分科会で行い、6月28日に両分科会での審査内容の報告を受け、採決を行った。

総務建設分科会
6月25日開催

おもな質疑

丸井委員

駒ヶ根市との友好都市交流事業で、交通手段と本市からの参加人数は。

千田企画情報課長

バス2台で、子どもたち14人を含む39人の訪問団で参加する。

塚本委員

宇野気駅前駐輪場の改修で、2階空きスペースの利用方法は。

総務建設分科会

宇野気駅前駐輪場を改修

市民文教分科会

小中学校特別教室エアコン設置

山田産業振興課長

地域特性を考慮した防災用品の備蓄などの有効活用を検討している。

丸井委員

防災用品の備蓄の場合、国の補助などはあるのか。

多田財政課長

工事の財源については、利用方法に応じた有利な起債などを活用していく。



宇野気駅前駐輪場（完成イメージ図）

杉本正一委員

商工業振興助成事業において、補助金交付後、5年以上経過した事業所が事業を休止した場合、補助金は返還となるのか。

庭田産業振興課長補佐

虚偽申請など不正行為があれば返還を求めることはできるが、経営状況の悪化による事業休止などで返還を求めることは難しい。

丸井委員

除雪対策事業で、購入する除雪機の種類と台数は。山森都市建設課長
雪みち計画に基づき、歩道除雪機を2台購入する。

総務建設分科会 審査案件

内容	主な内容
令和元年度かほく市一般会計補正予算（第1号）	<ul style="list-style-type: none"> 友好都市交流（長野県駒ヶ根市を訪問） 宇野気駅前駐輪場改修 プレミアム付き商品券発行 道の駅高松の増築及び改修（実施設計） 企業誘致に伴う道路整備（河北台商業高校跡地周辺）など
令和元年度かほく市下水道事業会計補正予算（第1号）	平成30年度国の第2次補正予算に伴う減額

市民文教分科会
6月26日開催

おもな質疑

大西分科副会長

風しん予防接種の費用について、当初予算で見込めなかった理由と財源の内訳は。

越井健康福祉課長

実施方法など国の方針がはっきりと示されていないかったこと、また、河北郡市医師会との協議・調整が必要であったため今回の補正となった。

財源については、抗体検査に係る費用の2分の1が国庫補助、予防接種に係る経費については、地方交付税の措置がある。

杉本成一委員

うのけ総合公園リノベーション事業の進捗状況は。
折戸スポーツ文化課長
児童専用野球場としてのグラ

市民文教分科会 審査案件

主な内容	令和元年度かほく市一般会計補正予算（第1号）
<ul style="list-style-type: none"> 制度改正に伴うシステム改修（幼児教育・保育無償化、児童扶養手当など） 成人男性風しん予防接種 防災行政無線更新（親局無線装置） 小中学校特別教室のエアコン設置（実施設計） 公民館改修（空調器取替、屋外段差解消）など 	<ul style="list-style-type: none"> 市総合体育館の整備に伴う、PFI導入可能性調査の内容は。 う外日角小学校、七塚小学校を

スポーツ文化課長

公共による従来型の事業で進めた場合と民間主導によるPFI事業として進めた場合の公的財政負担の見込額の差を推計するもの。

高橋委員

小中学校における特別教室のエアコン設置の進捗状況は。
北川学校教育課長補佐
今回の補正では、高松、大海、金津の3小学校及び高松中学校のエアコン未設置の特別教室について実施設計を行う。

これにより、大規模改修を行う



エアコン設置が待たれる特別教室

*PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）は公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。

予算決算常任委員会

委員長 杉本成一
副委員長 丸井一範
委員 議長を除く12名



寺内照雄議員



金子猛議員



杉本成一議員

全国市議会議長会総会（6月11日）及び北信越市議会議長会総会（4月9日）において、寺内照雄議員と杉本成一議員が20年、金子猛議員が10年の永年勤続表彰を受けました。6月21日の定例会本会議の席上、表彰状の伝達が行われました。

全国市議会議長会から永年勤続表彰を受ける

政務活動費の収支を公開します

政務活動費（平成30年度交付分）収支一覧（単位：円）										
議員氏名	平成30年度交付決定額	支出総額	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	資料作成費	資料購入費	返還額
塚本佐和子	240,000	119,930		71,840					48,090	120,070
野田 稔彦	240,000	210,250		84,380			48,990	5,067	71,813	29,750
大西 潤	240,000	260,983	21,312	81,380			46,790	36,492	75,009	0
丸井 一範	240,000	249,677		106,620			47,440	10,411	85,206	0
板谷 悦郎	240,000	88,548	34,992	2,000				12,584	38,972	151,452
金子 猛	240,000	140,472	36,300	13,000			52,200		38,972	99,528
坂井 正朝	240,000	175,633		55,870			47,950		71,813	64,367
高橋 成典	240,000	252,413		2,000	180,633			28,808	40,972	0
安達 肇	240,000	217,601	16,848	13,000	5,287		48,570		133,896	22,399
杉本 正一	240,000	183,061		13,000			47,360		122,701	56,939
竹内 幹雄	240,000	191,574		71,840			46,790		72,944	48,426
杉本 成一	240,000	256,899	56,680	13,000			46,790	52,092	88,337	0
寺内 照雄	240,000	138,013		71,840				2,804	63,369	101,987
猪村 博靖	240,000	248,938	60,070	13,000			47,360	18,094	110,414	0
別宗 明敏	60,000	82,457	0	0	0	17,400	46,790	216	18,051	0

各議員が参加した研修会の内容や資料として購入した書籍名など、支出の詳細を記載した「政務活動報告書」を、市のホームページで公開しています。

◆政務活動費を充てることができる経費の範囲

- 調査研究費 … 議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- 研修費 …… 議員が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
- 広報費 …… 議員が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
- 広聴費 …… 議員が行う住民からの市政及び議員の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
- 要請・陳情活動費 … 議員が要請、陳情活動を行うために必要な経費
- 会議費 …… 議員が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
- 資料作成費 … 議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
- 資料購入費 … 議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
- 人件費 …… 議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費
- 事務所費 …… 議員が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

広報特別委員会では、議会活動を十分にお伝えできる、より良い「議会だより」を市民の皆さんにお届けできますよう、原稿作成、写真撮影、レイアウト・編集作業に取り組んでいます。

新しいメンバーとなり、この第63号が初めての発行となります。これからも一生懸命頑張りますので、ご愛読のほどよろしくお願いたします。



編集作業の様子

議会改革度調査2018 全国139位(県内3位)

早稲田大学マニフェスト研究所が毎年発表する議会改革度調査において、都道府県及び市区町村1,788議会のうち回答のあった1,447議会中、かほく市議会は139位にランクされました。

調査は、議会が果たす役割として①情報共有、②住民参加、③議会機能強化を柱とし、それぞれの改革度合いを数値化してランキングを出しています。

本市議会では、議会基本条例の見直し、議会報告会の開催、議会による行政評価などを実施しています。

これからも「市民に開かれた議会」「市民に親しまれる身近な議会」を目指し、改革を進めます。

「議会だより」をスマホで読む！



- ・アプリから、いつでも・どこでも「広報かほく」と「議会だより」を閲覧できます。
- ・最新号が発行されると、アプリにお知らせが届きます。
- ・ページめくり、拡大縮小なども簡単にできます。

アプリのダウンロードは、右の二次元バーコードからアクセスできます。



「政務活動費」って？

地方自治法に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるもので、かほく市では、議員1人につき年24万円（月額2万円）を交付しています



にゃんたろう